



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月28日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永瀬哲郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 田浦義明 TEL 03-5218-5312
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	48,617	14.2	1,073	38.2	1,208	41.8	820	52.1
29年3月期第1四半期	42,586	△6.7	776	12.8	851	3.3	539	△13.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,414百万円 (-%) 29年3月期第1四半期 △26百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	38.07	37.49
29年3月期第1四半期	24.94	24.90

(注) 前第3四半期連結累計期間より四半期会計期間末に計上した有価証券の減損処理に基づく評価損の戻入れの方法を変更し、前第1四半期連結累計期間の関連する連結経営成績について遡及処理の内容を反映しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	113,846	41,132	36.0
29年3月期	107,337	40,105	37.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 40,940百万円 29年3月期 39,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期（予想）	—	14.00	—	16.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	94,500	9.4	1,800	15.8	1,900	18.4	1,200	27.3	55.62
通期	190,000	5.6	3,700	2.8	3,950	1.8	2,600	0.3	120.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	21,799,050株	29年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	259,539株	29年3月期	259,459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	21,539,556株	29年3月期1Q	21,626,480株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しましたが、欧米の政治動向等により先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主力の商用車業界の国内販売が堅調に推移したことや建産機業界の持ち直し等により、売上高は486億1千7百万円（前年同期比14.2%増）、営業利益は10億7千3百万円（前年同期比38.2%増）、経常利益は12億8百万円（前年同期比41.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億2千万円（前年同期比52.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界の国内販売が堅調に推移したことや建産機業界の持ち直し等により、売上高は313億7千6百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益は6億9千4百万円（前年同期比53.7%増）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、主要取引業界である商用車業界の国内販売が堅調に推移したこと等により、売上高は84億7千6百万円（前年同期比21.8%増）、営業利益は1億5百万円（前年同期比113.9%増）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は53億1千4百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は新規商材の拡販により、1億3千1百万円（前年同期比31.3%増）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、売上高は20億1千4百万円（前年同期比10.3%減）となりましたが、積極的に自社商品販売を推進したこと等により、営業利益は1億8千7百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、老朽機器の更新需要のみに留まったこと等により、売上高は14億3千5百万円（前年同期比18.2%減）となりました。営業損失は4千5百万円（前年同期は営業損失1千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて65億9百万円増加し1,138億4千6百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金や電子記録債権、商品及び製品が増加したこと等により49億5百万円増加したこと、固定資産において投資有価証券や建物及び構築物が増加したこと等により16億3百万円増加したことです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて54億8千2百万円増加し727億1千4百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したこと等により57億6千2百万円増加したこと、固定負債において長期借入金が増加したこと等により2億7千9百万円減少したことです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて10億2千6百万円増加し411億3千2百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が4億3千2百万円増加したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が5億8千8百万円増加したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,358	3,656
受取手形及び売掛金	50,988	52,709
電子記録債権	7,231	8,255
商品及び製品	15,001	15,811
繰延税金資産	432	542
その他	878	1,825
貸倒引当金	△109	△113
流動資産合計	77,781	82,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,011	4,340
土地	7,413	7,437
その他(純額)	1,034	1,478
有形固定資産合計	12,459	13,256
無形固定資産	171	223
投資その他の資産		
投資有価証券	15,945	16,742
その他	1,174	1,132
貸倒引当金	△112	△108
投資損失引当金	△83	△88
投資その他の資産合計	16,924	17,678
固定資産合計	29,555	31,158
資産合計	107,337	113,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,996	43,594
短期借入金	7,156	8,878
未払法人税等	762	565
賞与引当金	884	397
その他	1,939	4,066
流動負債合計	51,739	57,502
固定負債		
長期借入金	11,525	10,985
繰延税金負債	3,217	3,461
退職給付に係る負債	293	302
役員退職慰労引当金	57	60
その他	397	401
固定負債合計	15,491	15,211
負債合計	67,231	72,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	880	880
利益剰余金	30,791	31,223
自己株式	△185	△185
株主資本合計	32,807	33,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,883	7,472
繰延ヘッジ損益	△3	1
為替換算調整勘定	237	236
退職給付に係る調整累計額	△10	△9
その他の包括利益累計額合計	7,106	7,700
新株予約権	187	187
非支配株主持分	3	3
純資産合計	40,105	41,132
負債純資産合計	107,337	113,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	42,586	48,617
売上原価	39,205	44,685
売上総利益	3,380	3,932
販売費及び一般管理費	2,603	2,858
営業利益	776	1,073
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	177	188
受取賃貸料	32	38
その他	32	38
営業外収益合計	244	268
営業外費用		
支払利息	39	36
売上債権売却損	10	10
賃貸費用	14	17
持分法による投資損失	53	52
為替差損	44	7
その他	7	8
営業外費用合計	169	133
経常利益	851	1,208
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	-	14
特別利益合計	1	16
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
出資金評価損	4	-
投資損失引当金繰入額	20	4
その他	4	4
特別損失合計	28	9
税金等調整前四半期純利益	824	1,215
法人税、住民税及び事業税	380	521
法人税等調整額	△95	△126
法人税等合計	284	395
四半期純利益	539	820
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	539	820

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	539	820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△376	589
繰延ヘッジ損益	△17	5
為替換算調整勘定	△165	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	0
その他の包括利益合計	△565	594
四半期包括利益	△26	1,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26	1,414
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

前第3四半期連結会計期間より、四半期会計期間末に計上した有価証券の減損処理に基づく評価損の戻入の方法を四半期洗替え法から四半期切放し法に変更しております。

当連結会計年度に属する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に含まれる比較情報に適用した会計方針と前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に適用した会計方針との間に相違がみられます。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	26,882	6,960	4,743	2,244	1,754	42,586
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	26,882	6,960	4,743	2,244	1,754	42,586
セグメント利益 又は損失(△)	451	49	100	187	△11	776

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	31,376	8,476	5,314	2,014	1,435	48,617
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	31,376	8,476	5,314	2,014	1,435	48,617
セグメント利益 又は損失(△)	694	105	131	187	△45	1,073

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。